

Weekly コラム

令和6年6月18日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4号館 4階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

国税庁：2022 事務年度における 法人の黒字申告割合を公表！

国税庁は、2022事務年度(2022年7月から2023年6月までの1年間)における法人の黒字申告割合を公表しました。

2022事務年度の法人税等の申告実績によりますと、2023年6月末現在の法人数は前年から1.8%増の334万1千法人で、うち2022年度内に決算期を迎え2023年7月末までに申告した法人は、同2.0%増の312万8千法人となりました。

その申告所得金額は同7.0%増の85兆106億円、申告税額の総額も同7.1%増の14兆9,099億円といずれも3年連続で増加し、申告所得金額の総額は過去最高となりました。

法人の黒字申告件数は113万1千件(前年対比3.5%増)で、黒字申告割合は前年度を0.5ポイント上回る36.2%で2年連続上昇し、2014年度以降9年連続で30%台となりました。

そして、黒字法人の申告1件当たりの所得金額は前年度比3.4%増の7,518万1千円となりました。

一方で、申告欠損金額は前年比3.5%増の17兆4,295億円、赤字申告1件当たりの欠損金額も同2.2%増の872万7千円といずれも増加しました。

また、2023年6月末現在の通算法人数は、親法人が1,954法人、子法人が1万6,391法人の計1万8,347法人(同1.0%増)となりました。

2022年4月からグループ通算制度が導入された影響で、連結法人に係る申告した親法人は1,079法人(同44.6%減)となりました。

上記のグループ通算制度とは、完全支配関係にある企業グループ内の各法人を納税単位として、各法人が個別に法人税額の計算及び申告を行い、その中で、損益通算等の調整を行う制度をいいます。

その通算法人に係る法人税の申告状況をみてみますと、申告件数は1万2,581件、うち黒字申告は7,442件で黒字申告割合は59.2%となりました。

グループ通算制度では、大規模法人が多い黒字申告割合は約6割に達し、黒字所得金額も18兆3,868億円にのぼり、黒字申告1件当たりの所得金額は24億7,100万円、申告欠損金額は2兆9,877億円、赤字申告1件当たりの欠損金額は5億8,100万円となりました。

今後の動向に注目です。

記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。